学校番号	４０８

平成 31 年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書Ⅰ」　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、書の古典の臨書を中心に用具・用材の扱いや、姿勢、執筆、運筆、結構を学びましょう。
・身近に慣れた硬筆の学習を通して、基本的な書写能力を身につけましょう。
・集中力を養い、相互鑑賞をすることで鑑賞力を養い、他者の作品と人となりの理解を深めてゆく。
・様々な書表現に触れ、自分の目指したい表現を見つけていきましょう。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への 関心・意欲・態度	b:書表現の 構想と工夫	c:創造的な書表現の 技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作活動の様子 観察 レポート ワークシート ポートフォリオ	観察 ワークシート ポートフォリオ レポート 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 鑑賞活動の様子 ワークシート ポートフォリオ レポート 感想プリント 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4 5	書写と書道(硬筆)	・国語科書写と芸術科書道 ・硬筆の基礎的書写能力を身につける	○	○	○	○	a:中学校の書写で学習したことを確認し、硬筆の学習を通し技能を高めようとしている b:文字を正しく整えて書くための工夫をしている c:文字を正しく整えて書くための技能を身に付け、表現している d:正しく整った文字のよさを感じ取っている	観察 ポートフォリオ 提出作品 ワークシート
5 6	漢字の書「楷書」	・筆の特性を使った線の練習 ・「孔子廟堂碑」と「九成宮禮泉銘」 ・「雁塔聖教序」と「顔氏家廟碑」 ・楷書の色紙一字作品制作 ・相互鑑賞会	○	○	○	○	a:基礎・基本的な用具・用材に関する知識や扱いを理解しようとしている b:書道においての線質の重要さを理解し、表現を工夫している c:さまざまな線質を書き分ける技能を身に付け、表現している d: 互いの作品を鑑賞し、その良さや美しさを創造的に味わっている	観察 ワークシート ポートフォリオ レポート 提出作品 鑑賞コメント
7 8 9	漢字の書「行書」	・楷書と行書 ・「蘭亭序」 臨書 ・蘭亭序に倣い、熟語の倣書作品を制作	○	○	○	○	a:行書の美とその表現方法について感心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:行書の表現技法の基礎・基本を理解し、表現を工夫している c:行書の基礎・基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け、表現している d:行書の古典を知り、行書の美やよさを感じ取っている。	観察 ワークシート 提出作品
10 11	仮名の書	・仮名の成立と変遷について ・基本的な用筆 ・平仮名 ・変体仮名 ・連綿 ・仮名特有の表現を用いて、短冊作品制作	○	○	○	○	a: 仮名の成立等について理解し、仮名の特徴に関心をもち，意欲的，主体的に理解しようとしている。 b:仮名の基礎・基本的な技法を学び、表現を工夫している c:仮名の基礎・基本的な線質と用筆・運筆との関係を理解し、創造的な表現を身に付け、表現している d:仮名の良さや美を感じ取っている	観察 ワークシート ポートフォリオ レポート 提出作品

12 1 2 3	漢字仮名交じりの書	・蘭亭序の表現と仮名の表現を用いて、自らが考えた語句を、半切1/3に表現する（紙面構成） ・相互批評会	○	○	○	○	a：漢字と仮名の調和について関心をもち、表現を高めようとしている b：紙面構成により表現が変化することを理解し、表現を工夫している c：漢字と仮名の線質の調和を図る技能を身に付け、表現している d：漢字と仮名の線質の調和による美を感じ取り、互いの作品を鑑賞し、その良さや美しさを創造的に味わっている	観察 ワークシート ポートフォリオ レポート 提出作品 感想コメント